

ぼうさい みくまじろ



No.1 1

H28. 10.28 発行

みくまの支援学校
育友会 防災研修部

第4回 防災研修部会 「新宮市防災フェア」に向けて準備

10月25日（火）午後、第4回防災研修部会を行いました。今回は、11月6日（日）、新宮市にある緑丘中学校で行われる「新宮市防災フェア」での啓発ブースの運営と11月27日（日）のみくまの文化祭について打合せを行いました。



缶バッチの製作方法について説明を受けました。

「新宮市防災フェア」の啓発ブースでは、本校の防災に関する取組についてパネル展示を行います。また、本校の学校防災キャラクター「みくまじろ」の缶バッチの製作コーナーを設け、来場者に製作してもらおう企画を考えています。この日は、出席者が、

フェア当日、来場者に作製方法を説明できるように自分たちで実際に作製しました。



「みくまじろ」缶バッチ



NHKラジオ放送
世界・全国放送

みくまの支援学校の取組を紹介！

昨年末の国連総会で11月5日を「世界津波の日」としました。この日、広川町にある「稲むらの火の館」の特設スタジオから津波被害への対策について国内外の最新の動きを中継やリポートを交えて放送されます。この中で、本校の防災に対する取組も紹介される予定です。

国内だけでなく世界中に配信されます！

放送日時

- 11月5日（土）
17:05 ~ 18:50
- NHKラジオ第1



中学部3年生 大阪方面への修学旅行 「阿倍野防災センター」見学・体験学習

10月21日（金）、中学部3年生は、修学旅行で「大阪市立阿倍野防災センター」へ見学・体験学習に行ってきました。迫力ある映像や震度7の激震や充満する煙等、リアルな災害体験を行い、本物の防災知識を学びました。また、地震



水消火器を使って消火器の使い方を学習しました。



地震発生直後のリアルな町並みを見学。

発生直後の室内や町並みの中で、消火・避難・救助といった災害時に必要な一連の行動を分かりやすく体験・学習することができました。



南海地震を想定した震度7の揺れを体験しました。

みくまの方丈記⑨ ～マサカからモシモへ～



榎本校長先生による特別寄稿です。



2016年4月14日21時26分熊本地方を震度7の地震（前震）が襲った。その約28時間後の16日1時25分にも再度震度7の地震（本震）が襲っている。16日午前9時48分までのたった1日半の間に震度7が2回、震度6強が2回、震度6弱が3回の計7回も熊本地方を大きな地震が襲ったのである。被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げると共に、一刻も早い復興を祈念している。

6月24日、熊本の特別支援学校の校長先生方のお話を聴く機会を得た。幸い同県内全ての支援学校の児童生徒や関係教職員は無事であったと聞き、少しほっとした。しかし、「熊本地方には地震はマサカ来ないと思っていたので、対応に大変苦労している。」「これからはマサカからモシモに発想を切り替えていかねばならないと痛感した。」と溜息交じりに話されたことが心に残った。明日は我が身である。

モシモ今、南海トラフ巨大地震に襲われたら・・・、と考えてみた。「今起るとわかっていたら準備しておいたのに・・・、」と悔やむことだけはしたくない。一歩ずつ歩みを進めて行くのみ。と心に誓った。